

第411回:ポスト習・両雄の比較

今秋北京で開催される中国共産党第19回全国代表大会(19大)の目玉である最高指導部の人事構想を巡り、日本の日刊各紙が派手なスクープ合戦を展開している。当たり外れは不明だが。

胡錦濤前総書記が押す中国共産主義青年団(共青团)出身のエリート胡春華(広東省党委書記)が、党中央政治局委員から政治局常務委員に昇格し、同時に習近平総書記の浙江省時代の部下である陳敏爾(重慶市党委書記)がヒラ中央委員から政治局常務委員に飛び級昇格し、将来の「陳胡」体制か、もしくは「胡陳」体制が固まるのではないかと、もっぱらのウワサである。

しかし世の中、そんなに甘くはない。前主席の胡錦濤氏が自派の胡春華を支持しているのは間違いなく、習近平氏はその対抗上、自分の側近の陳敏爾を押しているのも事実だろう。

しかし習氏は一刻も早く陳氏を後任に指名しようとは考えておらず、むしろ両雄を競わせ、ヘロヘロにさせ、自分は10年を大きく超える異例の「習長期政権」を目指そうとしているようだ。人事なんて、蓋を開けるまでわからない。以下の陳胡比較表をご覧ください。似て非なる両氏の経歴が分かる。(出所は新華社等)

氏名	胡春華(フー・チュンホア) 漢族	陳敏爾(チェン・ミンアール) 漢族
生年月日	1963/04/.. 54歳	1960/09/29 57歳
戸籍地	湖北省宜昌市(五峰土家族自治州)	浙江省紹興市(諸暨市)
学歴	1979—83 北京大学中文科 (16歳で飛び級入学)	1978—81 紹興師範専科学校 中文科
職歴	1983 共産主義青年団 チベット支部	1981 紹興師範専科学校 宣伝部
	2006 共青团中央書記処 第一書記	2001 浙江省 党委宣伝部長
	2008 河北省 省長	2007 浙江省 副省長
	2009 内蒙古自治区 党委書記	2012 貴州省 党委副書記 2015 同 党委書記
	2012 広東省 党委書記	2017 重慶市 党委書記
中央委員	2007 中央委員 2012 政治局委員	2007 中央委員候補 2012 中央委員

二人とも中国の公務員としては間違いなくエリートに分類される。習氏のゴリ押しのお蔭で、破格の昇進を遂げたと云われる陳敏爾だが、それはつい最近のことであり、彼は47歳の若さで浙江省の副省長(兼中央委員候補)に就任している。これは官吏として相当早い出世である。

そんな陳氏だが、胡春華と比べると見劣りするの仕方ない。胡氏は北京大學在学中から党に目をつけられ、将来の指導者として特別教育を受けてきたエリート中のエリートである。党エリート官僚が、よく自虐的に形容する「黒名單(ブラックリスト)」に名を刻まれた特殊な人物だ。

だから胡春華氏は、卒業と同時に中国共産党勤務を命じられ、将来の指導者として育てるため、敢えてチベットという極めて深刻な少数民族問題を抱える地域の共青团に派遣されたわけである。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

因みに胡春華が共青团入りした翌年に、胡錦濤が共青团の第一書記に就任し、その5年後に胡錦濤が自治区のトップとしてチベット入りし、胡春華の上司となる。二人が個人的にも親密な間柄の所以だ。

その胡錦濤はチベット勤務の後、鄧小平によって江沢民がまだ現役トップであるにも拘わらず、ポスト江の後継者に指名され、胡春華はクラウン・プリンス胡錦濤の下でトントン拍子に出世することになった。

胡春華に比べると、陳敏爾は全てが地味だ。まず最終学歴、胡氏は首都北京の最高学府卒、一方陳氏は地方のFラン大学というか、「大専」と呼ばれる専門学校の出だ。

胡氏は共青团という「党青年部」に入り、最終的に共青团トップ(閣僚級)に就任した。一方、陳氏は直接地元の共産党に就職し、宣伝部門で頭角を現した。

二人に共通するのは共産党勤務一筋と云う点。胡春華は43歳までチベットで、陳敏爾は52歳まで地元浙江省と、共に地方勤務が長かった。

陳敏爾は宣伝部門と云う専門職のエリートといえる。宣伝部門とは、チンドン屋とは似て非なる存在で、党の方針を全国に周知徹底させる尻叩き役で、証券会社に譬えると「営業本部」に相当する。

一方胡春華は総合職のエリート。共青团と云う、「ミニ共産党」組織のなかで、人事、総務、監査、営業等、オールラウンドの経験を積み、若い頃から将来の指導部入りを要求されてきた人物だ。

これまでの共青团トップ経験者を胡春華氏から遡れば、周強(最高人民法院長)、李克強(首相)、宋福徳、胡錦濤(前総書記)、王兆国(前政治局委員)と、まことにきらびやかな豪華メンバーが連なる。

宋福徳だけ馴染みが薄いのが、彼は36歳の若さで中央候補委員になった当時の超エリート。福建省トップ時代には部下の習近平(当時省長)とコンビを組み、「私は煙草の担当で、近平は酒の担当だ」とジョークを飛ばすくらい二人は仲が良かった。もし宋氏が61歳の若さで逝去しなければ、少なくとも最高指導部入りを果たし、胡錦濤と李克強との中間世代として、習近平の処遇も含め、相当重要な役割を果たしただろう。

中国の赤い皇帝は党総書記であり、首相は序列第2位だ。でも首相は経済、金融、外交等の高度な知識が要求されバカでは勤まらない。それは過去の宰相の顔触れ、周恩来、朱鎔基、温家宝を見ればわかる。

一方党総書記は、「担ぐ神輿は軽くてパーがいい」とまでは云わないが、優秀な司徒、司空や大尉を側近に集めれば何とかなる。その意味で胡氏に宰相の才は間違いなくある、総書記が勤まる胆力の持ち主か否かは不詳だが、一方宣伝部門出身の陳氏に、果たして宰相が勤まるだろうか。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成29年9月7日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 121 号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040